

会員交流委員会

会員交流委員長 今西 良介 (小103期)

委員会対抗ボーリング大会

去る8月2日土曜日、恒例の会員交流委員会主催 ボーリング大会が大阪梅田・ラウンドワンにて午後1時より開催されました。計8レーンで繰り広げられた委員会対抗戦は、大接戦の結果、会長・広報委員会チームが見事優勝されました。

ボーリング大会の後に開催されました山桜会評議員会・懇親会にて成績発表・表彰式が行われ、参加者はもちろん、参加されなかった方からも拍手喝采が起きました。恒例行事ではありますが、私個人的には「先輩から若い世代まで、みんなで同時に楽しめるスポーツ」として、来年以降、より多くの会員にお声掛けできるよう、広報活動に工夫を



してまいりたいと思っております。参加された皆様ありがとうございます。そして本当にお疲れさまでございました。

第15回山桜会ゴルフコンペ開催のご報告

今年もアートルイクゴルフ倶楽部で開催された山桜会コンペは、秋晴れの大変心地よい一日となりました。おかげさまで、計22組・82名がラウンドされ、明るい雰囲気の中、表彰式は大変に盛り上がりしました。今回は、会費・表彰・会食内容など、委員会方針により、かなりの変更が加えられましたが、



吉村慎吾さん
(小82大手前中高25期)

表彰中に雄叫びを挙げた入賞者がいらっしやいまして、その瞬間、ああ、幹事して良かったと、個人的に嬉しく感じたのを、今でも記憶しております。

感謝したい方々を挙げればきりがありませんが、まずは財務委員会です。特に当日会計は、相間様に、早朝からラウンドもせずお手伝いいただきました。さらに当コースメンバーの前田様には、ご多忙にもかかわらず、準備段階から様々なアドバイスをいただきました。さらに直前週の暴風雨により、コースへ向かう道に通行止め(当日も)あることをご教示いただいた皆様、その他諸々ご指導いただきました先輩、お気遣い誠にありがとうございました。

同窓会サポート委員会

同窓会サポート委員長 坂井 宏嗣 (茨木高31期)

山桜会の目的の一つである会員相互の親睦を深めるイベントが、各クラス会、同窓会を開催することであると思います。また会員名簿の充実を図るためにも、それぞれの学年で活発に同窓会を開催していただき、住所不明の会員を掘り起こしていただきたく、同窓会開催を支援しようとの思いで、活動しています。

本年度は35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、65歳、70歳になられる年に、その卒年期の方を対象として学年同窓会(小中高、大手前、茨木合同同窓会)を企画し、開催しています。学年同窓会開催のご案内が届きましたら、ぜひご出席ください。

また、同窓会開催をお考えの方は、同窓会サポート委員会へご遠慮なくお声をおかけください。

本年度の学年同窓会は以下のとおりです

35歳	小学校103期・中高46期・茨木中26期 平成26年11月9日(日)
40歳	小学校98期・中高41期・茨木中21期 平成26年6月22日(土)
45歳	小学校93期・中高36期・茨木中16期 平成26年11月9日(日)
50歳	小学校88期・中高31期・茨木中11期 平成26年4月13日(日)
55歳	小学校83期・中高26期・茨木中6期 平成26年4月13日(日)
65歳	小学校73期・中高16期 平成27年1月25日(日) 新年会併催
70歳	小学校68期・中高11期 平成26年1月25日(日) 新年会併催

追手門学院後援会の集い

第4回 高島鞆之助賞・親子三世代追手門ファミリー

2014年7月5日、大阪城スクエアで開催された『追手門学院後援会の集い』において、第4回高島鞆之助賞を土居年樹氏(中高3期)が受賞されました。又親子3代にわたる入学者2家族7名の方々に感謝状が贈られました。



親子三世代追手門ファミリー

親子三世代ファミリー

小林紀子氏(小71中高14期)・二瓶左知子氏(小98大手前中高41期)・二瓶七海氏(小127期)・二瓶泰亘氏(小131期)
前田利夫氏(小71中14期)・岡本史織氏(大手前中高44期)・岡本隆希氏(大手前中68期)

高島鞆之助賞を受賞して 土居 年樹(中高3期)

平成26年7月、突然母校追手門学院から電話があった。『高島鞆之助賞』を贈りたいということである。聞けば、第4回目で、過去に受賞されたのは有名作家、日本を代表する企業の社長など錚々たる人々である。私は躊躇した。追手門の名を汚しては申し訳ないと思ったのだ。受賞をお受けすることを決めたのは、今後幅広い立場から社会に貢献された人々



にスポットがあたる切っ掛けになればと思ったからである。今、日本の社会は地域が崩壊している。シャッター通りの商店街に人々の絆を作る街商人は見当たらない。「社会を活かす商店街」のあり方に力を注ぎ、商い、文化、伝統の三位一体の街づくりに成功した事例が全国に波及することを願いたい。

追手門学院後援会とは、大学教育後援会、各学校のPTA、卒業生保護者、小中高卒業生父母の会、大学校友会、校友会山桜会の役員の皆様が一堂に会し、情報交換を行う場となっているほか、近年ではテーマを定め、テーマに応じた講演会を行っています。